

【『哲学の探求』第31号（2004年5月発行）における誤植の訂正について】

『哲学の探求』前号である第31号所収の個人研究発表論文、川口嘉奈子氏「ムーアのパラドクス未来形バージョンと信念の変化」の脚注（63頁）の数箇所におきまして、編集上の不手際に起因する誤植が生じました。第31号をご購入になりました皆様、並びに執筆者川口氏に、この場をお借りして深くお詫び致しますとともに、論理的厳密性の高い同論文におきまして論理式の誤植は致命的でありますゆえ、同論文を繙閲されます折は下記の訂正一覧を併せご確認ください幸いですよう、お願い申し上げます。

2004年度・2005年度世話人一同

記

◆脚注4

63頁2行目

「……信念主体でもある a が、 P と $\neg P$ という相反する二つの信念を……」

同6行目以降

「前提1	$P \& Ba \neg P$	(ウイトゲンシュタイン型ムーア文)
前提2	$Ba P \rightarrow \neg Ba \neg P$	(信念主体の合理性)
①	$Ba \neg P \rightarrow \neg Ba P$	(前提2の P に $\neg P$ を代入)
②	$Ba \neg P$	(前提1×縮小律)
③	$\neg Ba P$	(①と②×モーダウス・ポネンス)
	[…]	
⑤	$P \& \neg Ba P$	(④と③×付加律)」

◆脚注5

「ヒンティッカ型・・・ $Ba P \& F(\neg Ba P)$

ウイトゲンシュタイン型・・・ $Ba P \& F(Ba \neg P)$ 」

◆脚注6

「拡張・・・ $\neg Ba P$ から $Ba P$ への変化

縮小・・・ $Ba P$ から $\neg Ba P$ への変化」